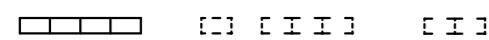


* 溶接部は、下記の表示もしくは溶接記号で示す



* 指示なき溶接長は40mm

* 鋼材：加工方法指定以外の見える部分の端面はガス切断

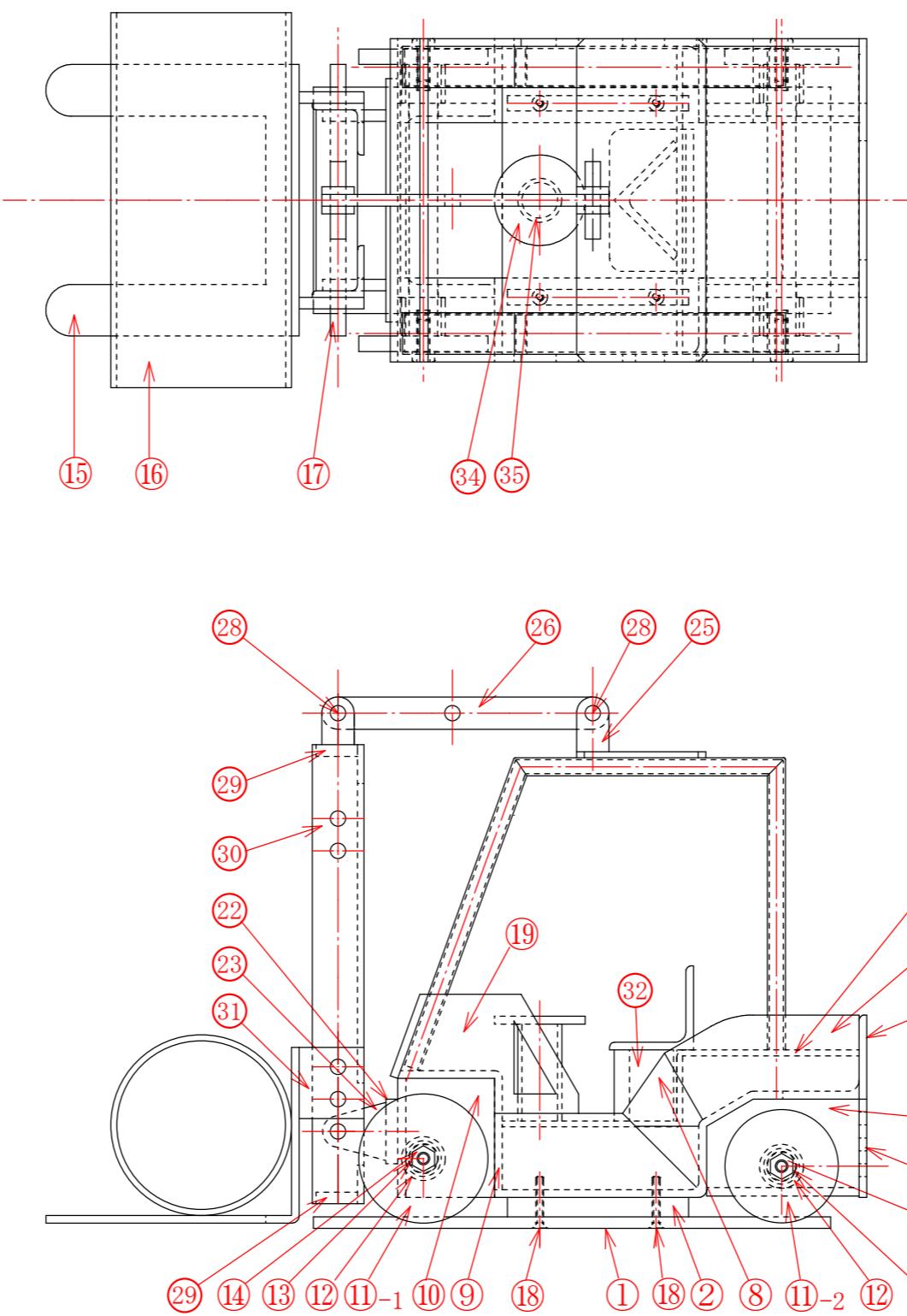
注1：⑥切り曲げ加工および焼き曲げ加工

注2：④、⑩は $\phi 23$ のガス切断による穴加工

注3：②⑪角管の曲げ加工

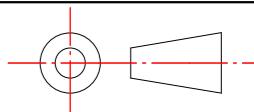
注4：②、⑬、⑭、⑯、⑰、⑱、⑲は支給品をそのまま使用

注5：開先の加工方法は自由



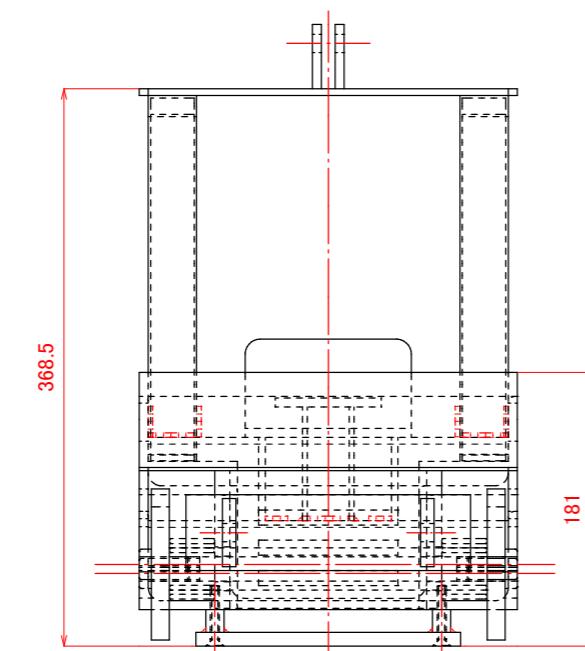
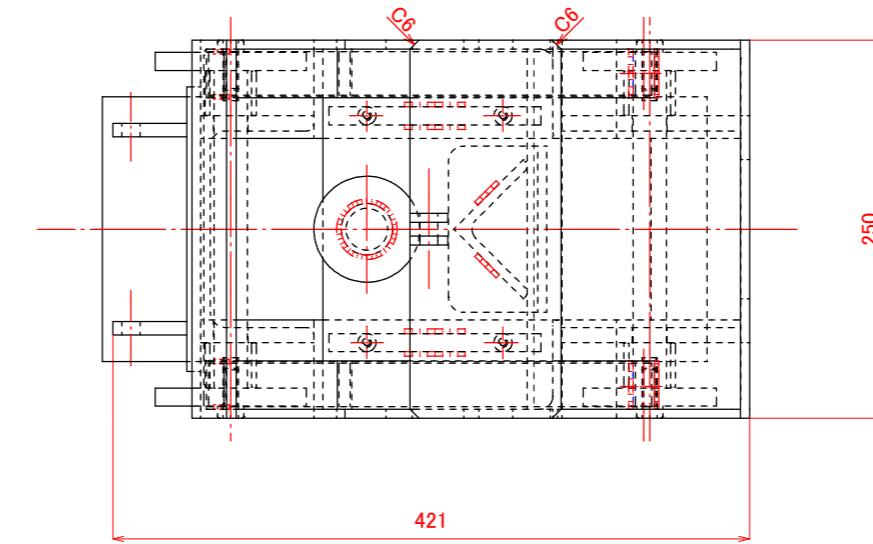
正面図

①	平鋼 SS400 175×t9.0	1
②	鋼板 SS400 t12.0	2
③	鋼板 SS400 t6.0	1
④	溝形鋼 SS400 150×75 t6.5, t10, r10, r5	1
⑤	等辺山形鋼 65×65×t6.0	1
⑥	等辺山形鋼 65×65×t6.0	2
⑦	鋼板 SS400 t4.5	1
⑧	等辺山形鋼 65×65×t6.0	2
⑨	鋼板 SS400 t6.0	2
⑩	溝形鋼 SS400 150×75 t6.5, t10, r10, r5	1
⑪-1	鋼板 SS400 t12.0	2
⑪-2	鋼板 SS400 t12.0	2
⑫	鋼管 SGP 25A (34.0, t3.2)長さ29	4
⑬	丸鋼 SS400 直径22.0, 両端M10	2
⑭	六角ボルト M10×25	4
⑮	鋼板 SS400 t6.0	1
⑯	鋼管 SGP 125A (139.8, t4.5)長さ290	1
⑰	平行ピン $\phi 12 \times 210$	3
⑱	六角穴付皿ボルト M6×40	4
⑲	鋼板 SS400 t6.0	2
⑳	鋼板 SS400 t6.0	1
㉑	不等辺角管 32×14×t1.6	2
㉒	鋼板 SS400 t9.0	1
㉓	鋼板 SS400 t9.0	2
㉔	鋼板 SS400 t4.5	1
㉕	平鋼 SS400 25×t6.0	2
㉖	平鋼 SS400 25×t9.0	1
㉗	平鋼 SS400 25×t6.0	2
㉘	平行ピン $\phi 12 \times 60$	2
㉙	平鋼 SS400 32×t9.0	2
㉚	等辺山形鋼 40×40×t5.0	2
㉛	鋼板 SS400 t9.0	2
㉜	等辺山形鋼 65×65×t6.0	1
㉝	等辺山形鋼 65×65×t6.0	1
㉞	鋼板 SS400 t6.0	1
㉟	鋼管 SGP 25A (34.0, t3.2)	1

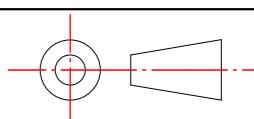
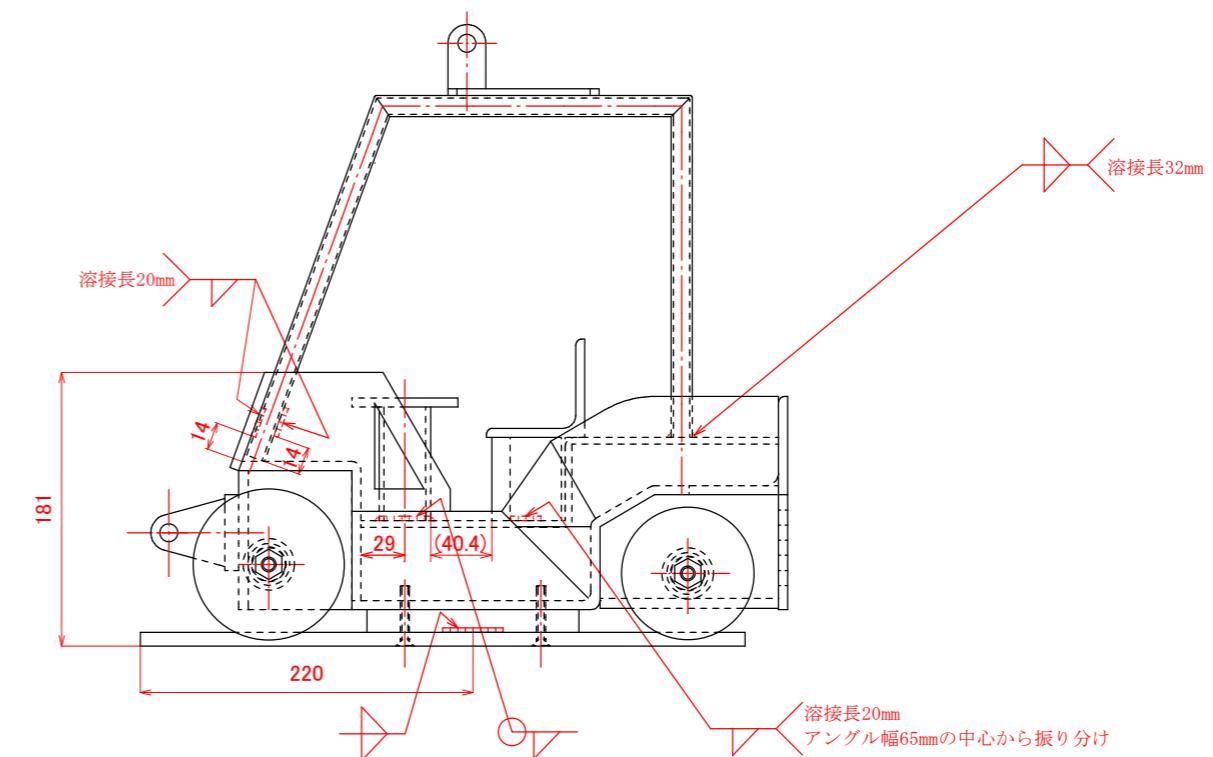


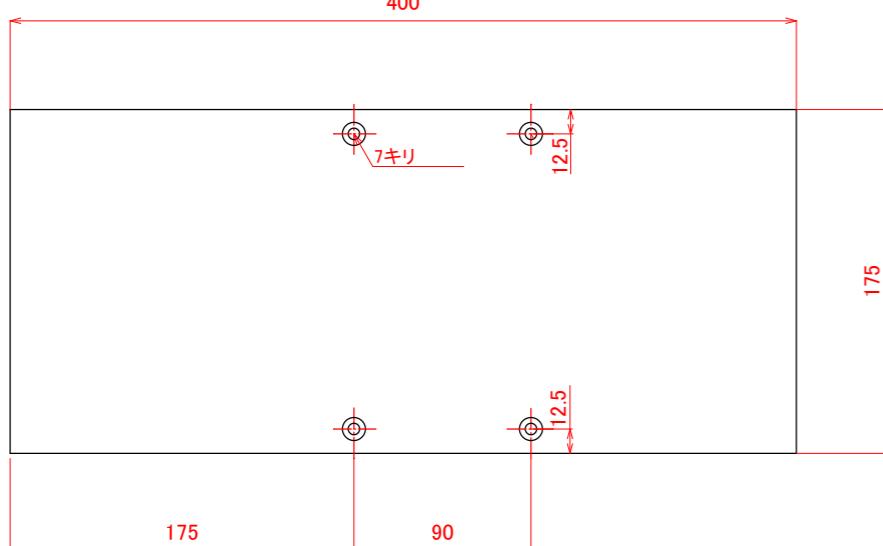
製作A

(屋根部、運転席部、ハンドル部、
および部品①-②間の溶接箇所を示す)

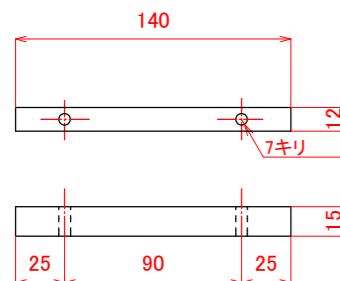


正面図

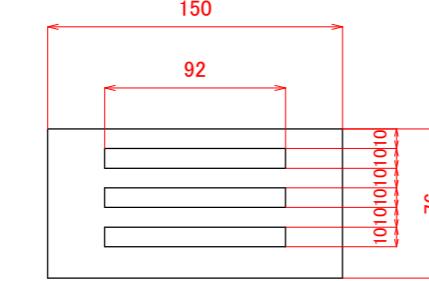




部品①

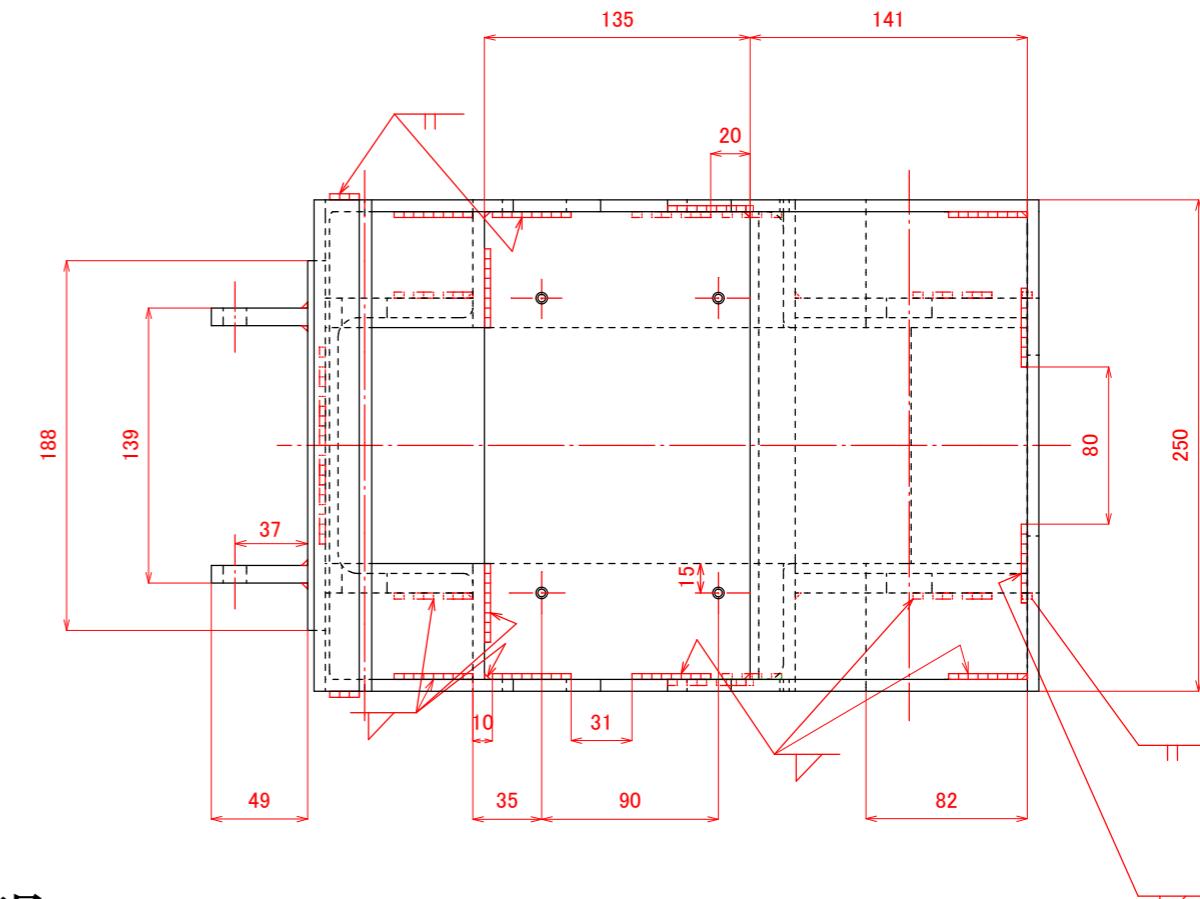


部品②

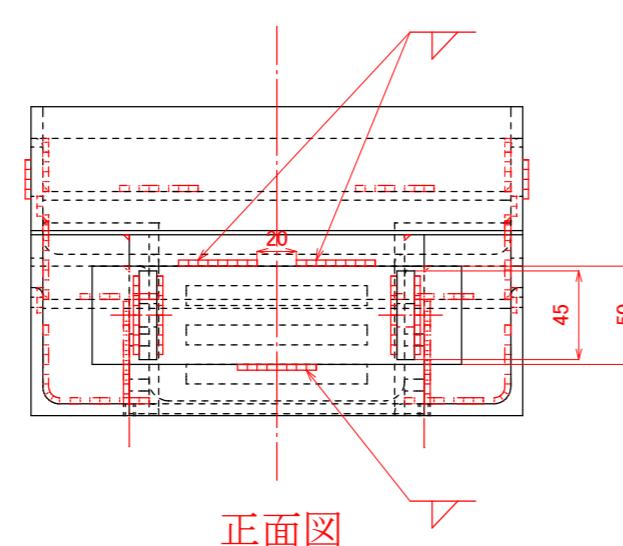


部品③

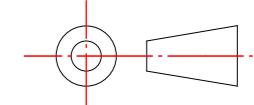
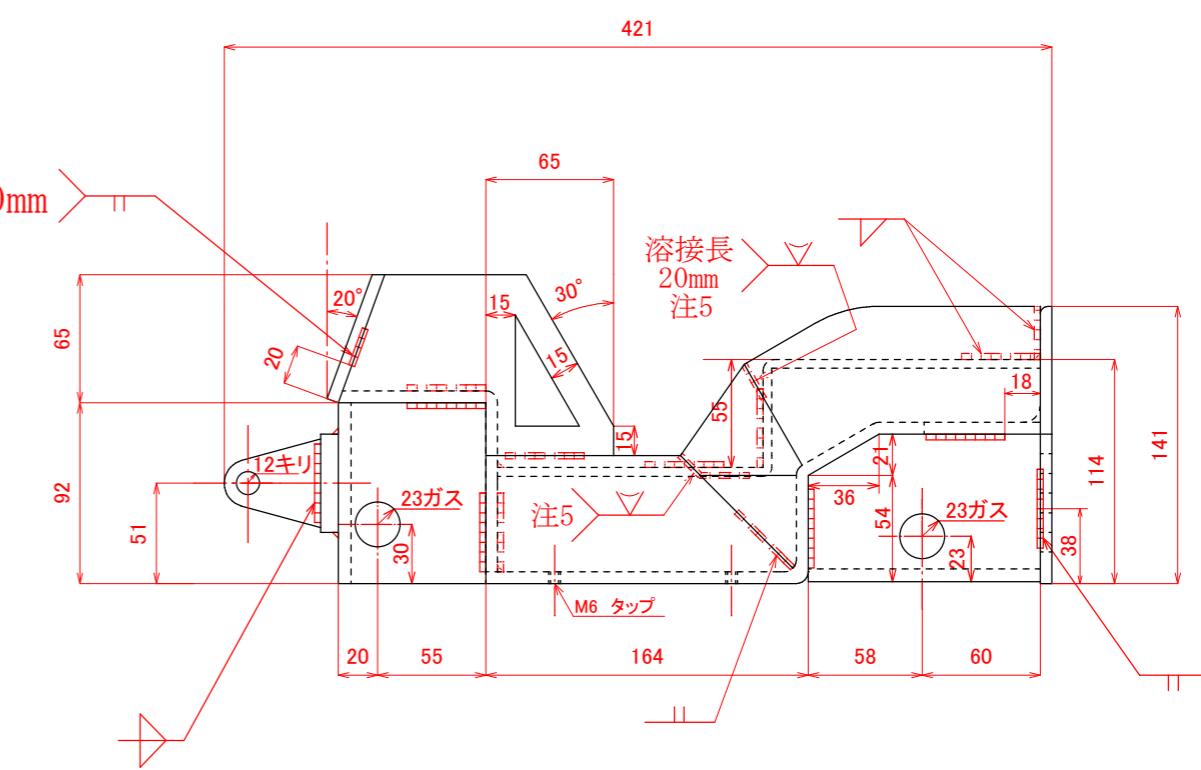
製作A



車体部

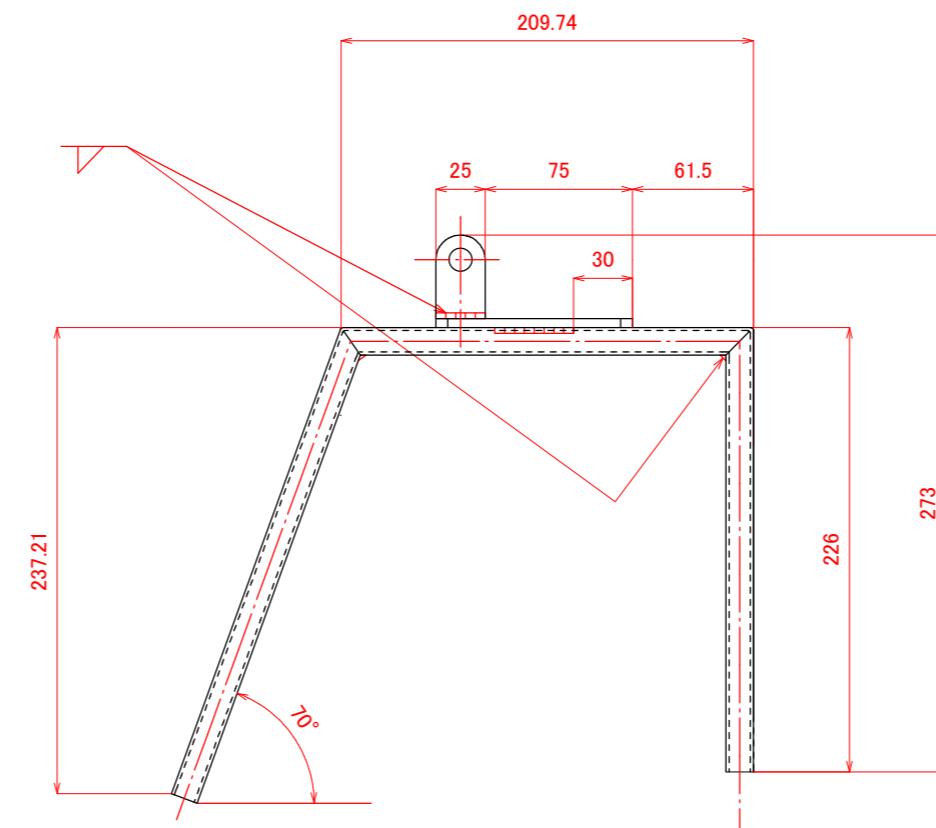
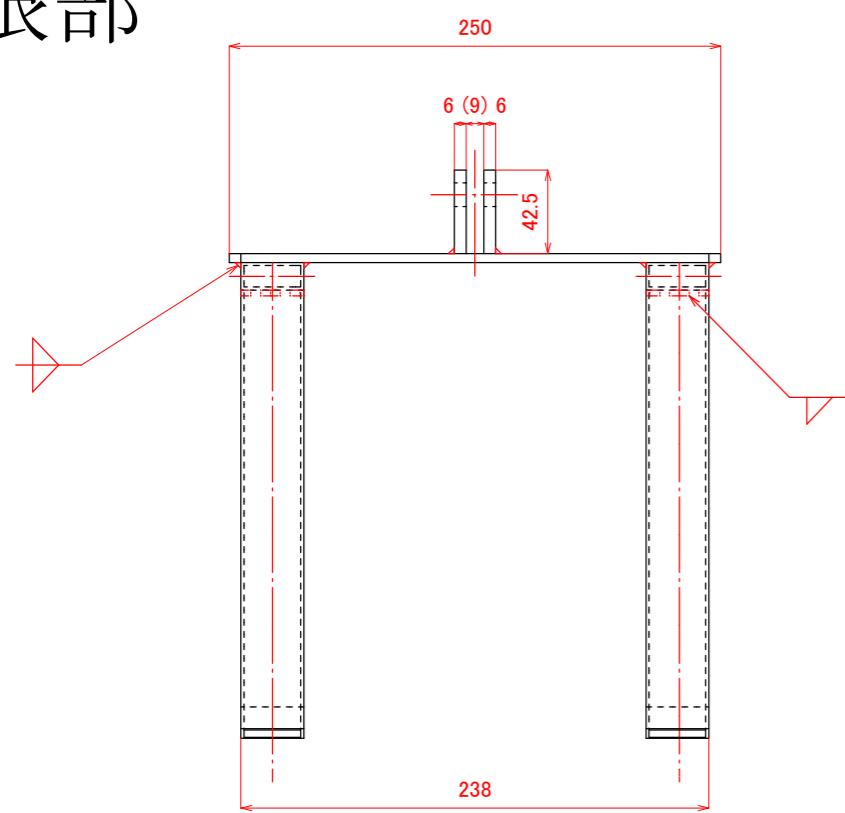


正面圖

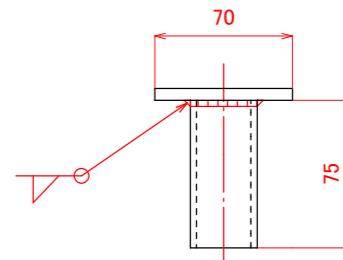


製作A・部品図 2

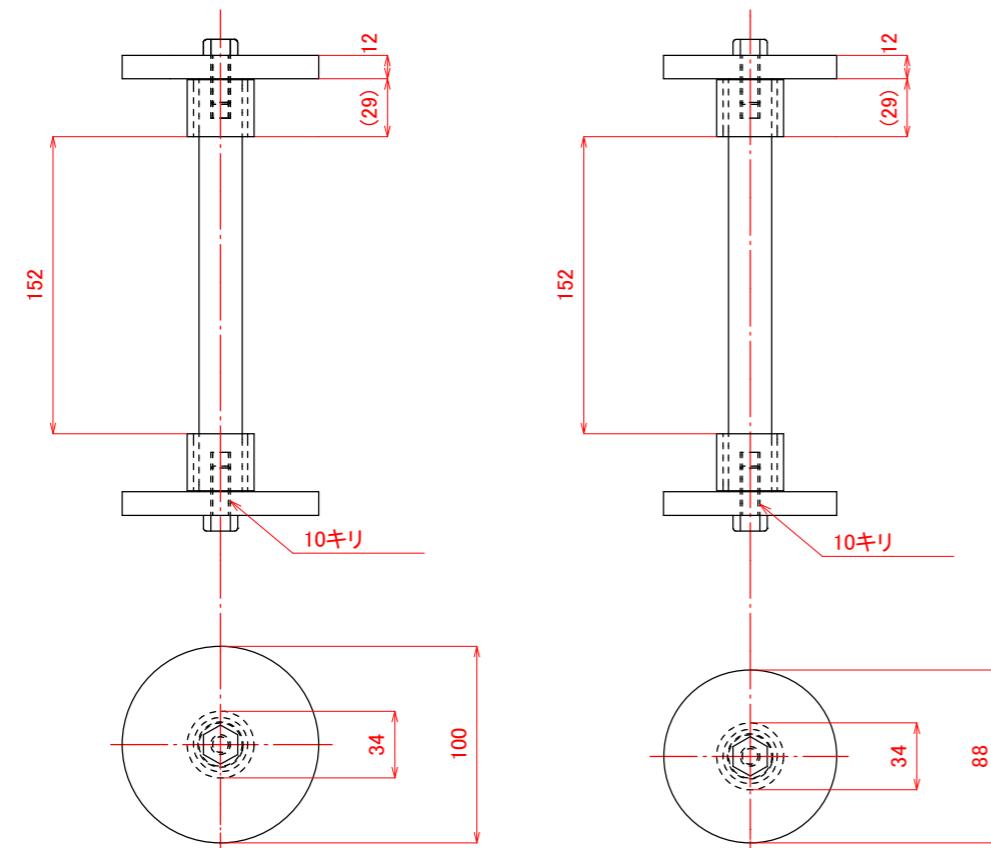
屋根部



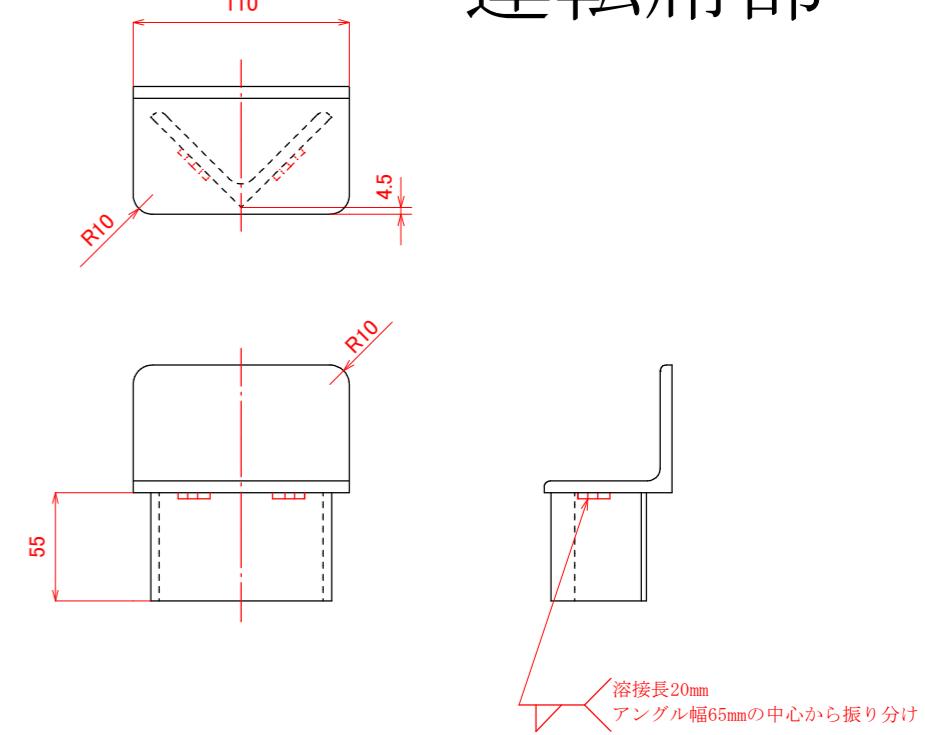
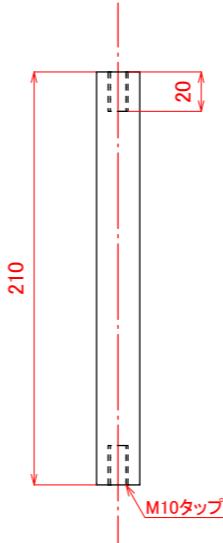
ハンドル部



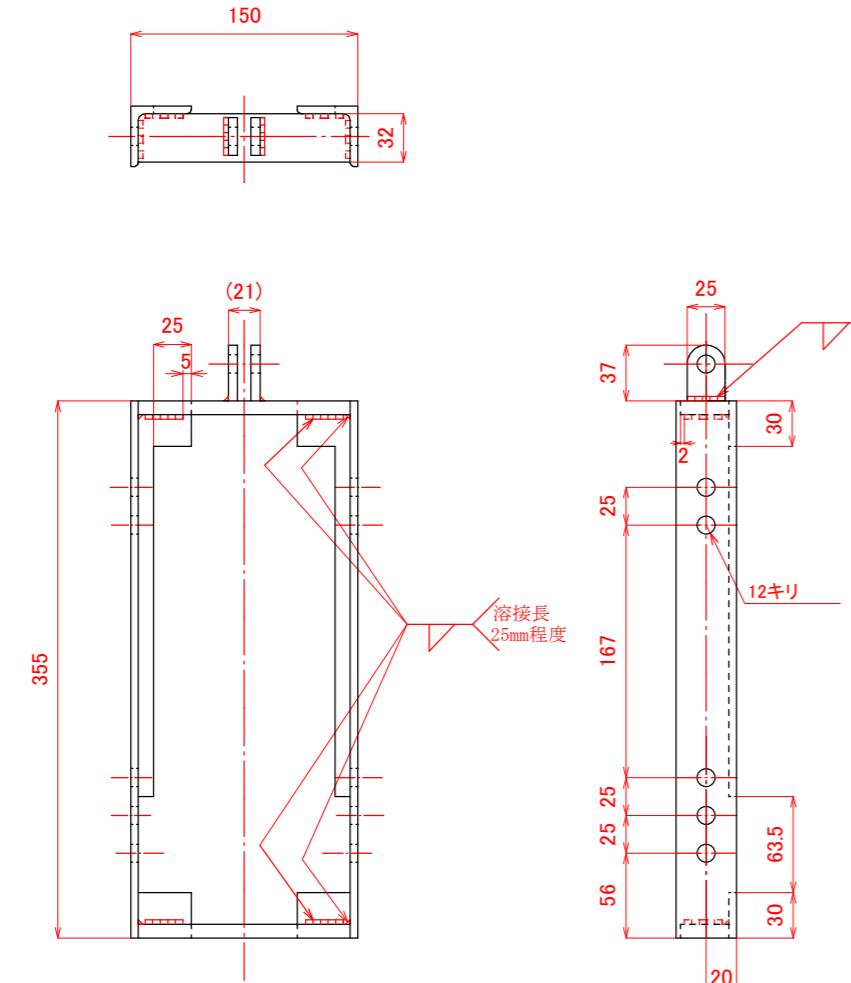
車輪部



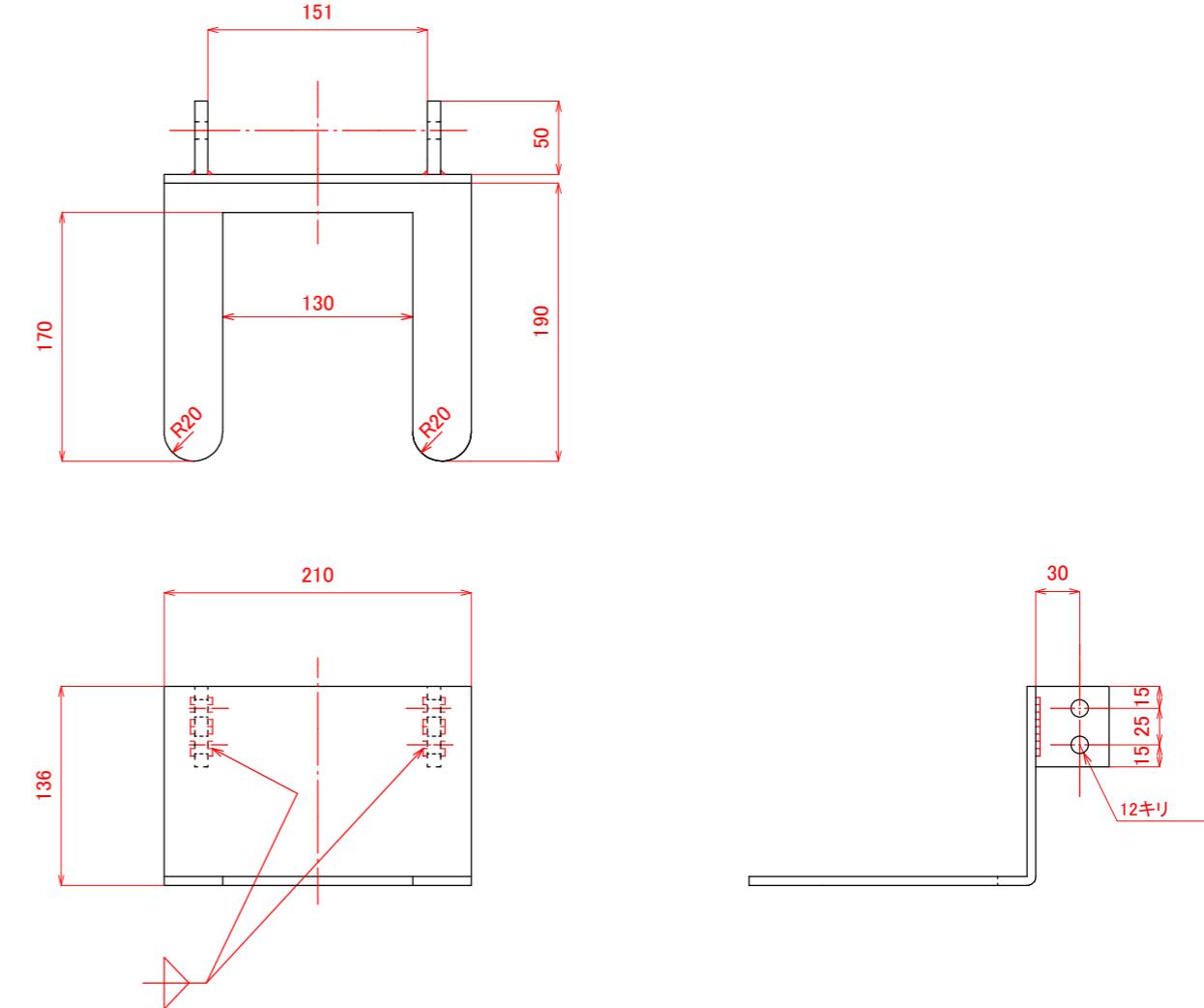
部品⑬詳細図



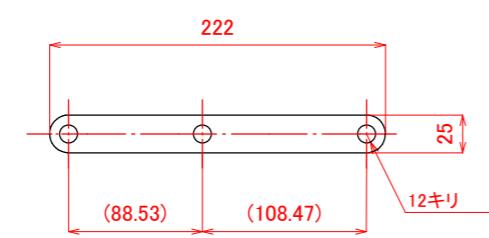
運転席部



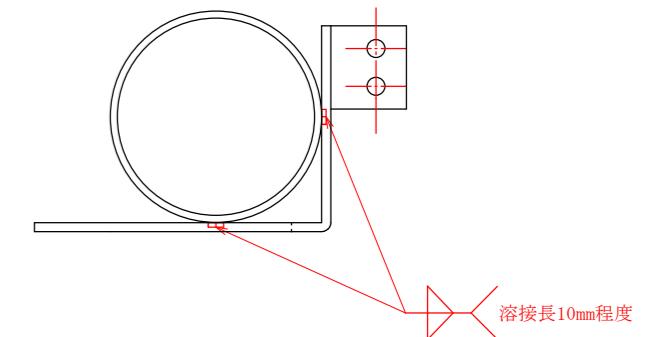
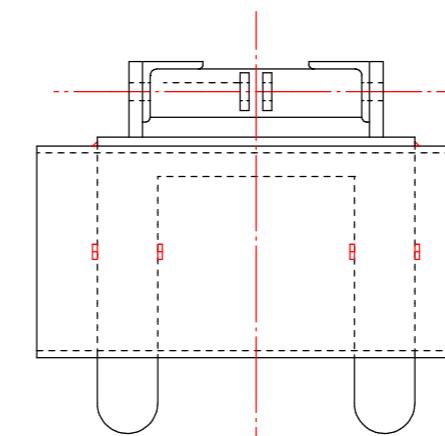
製作B



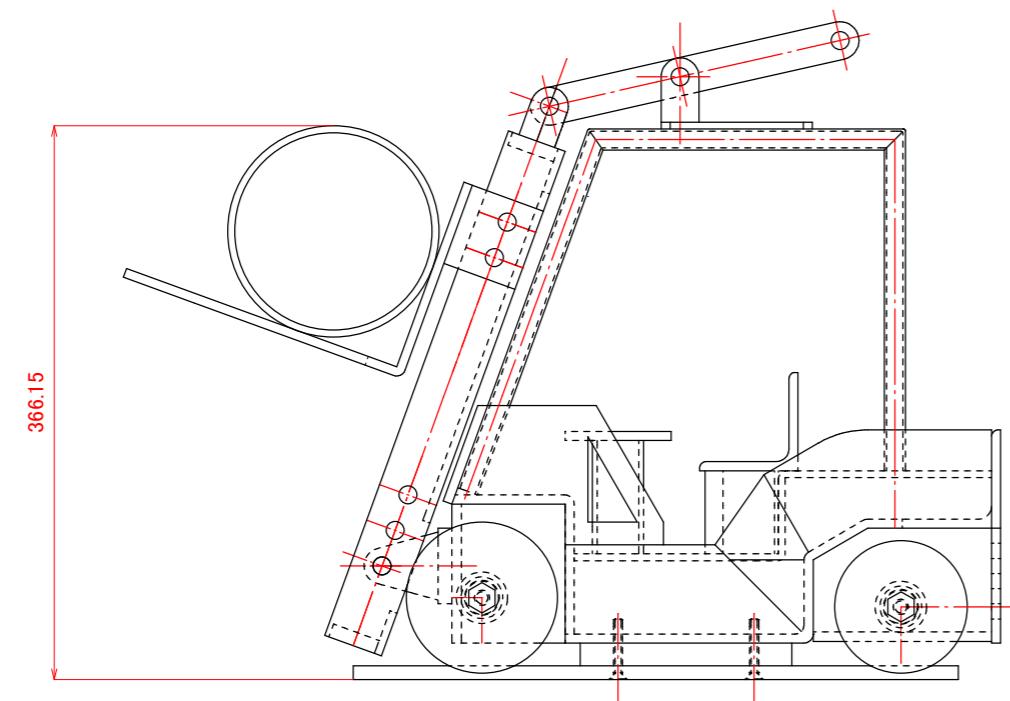
製作C



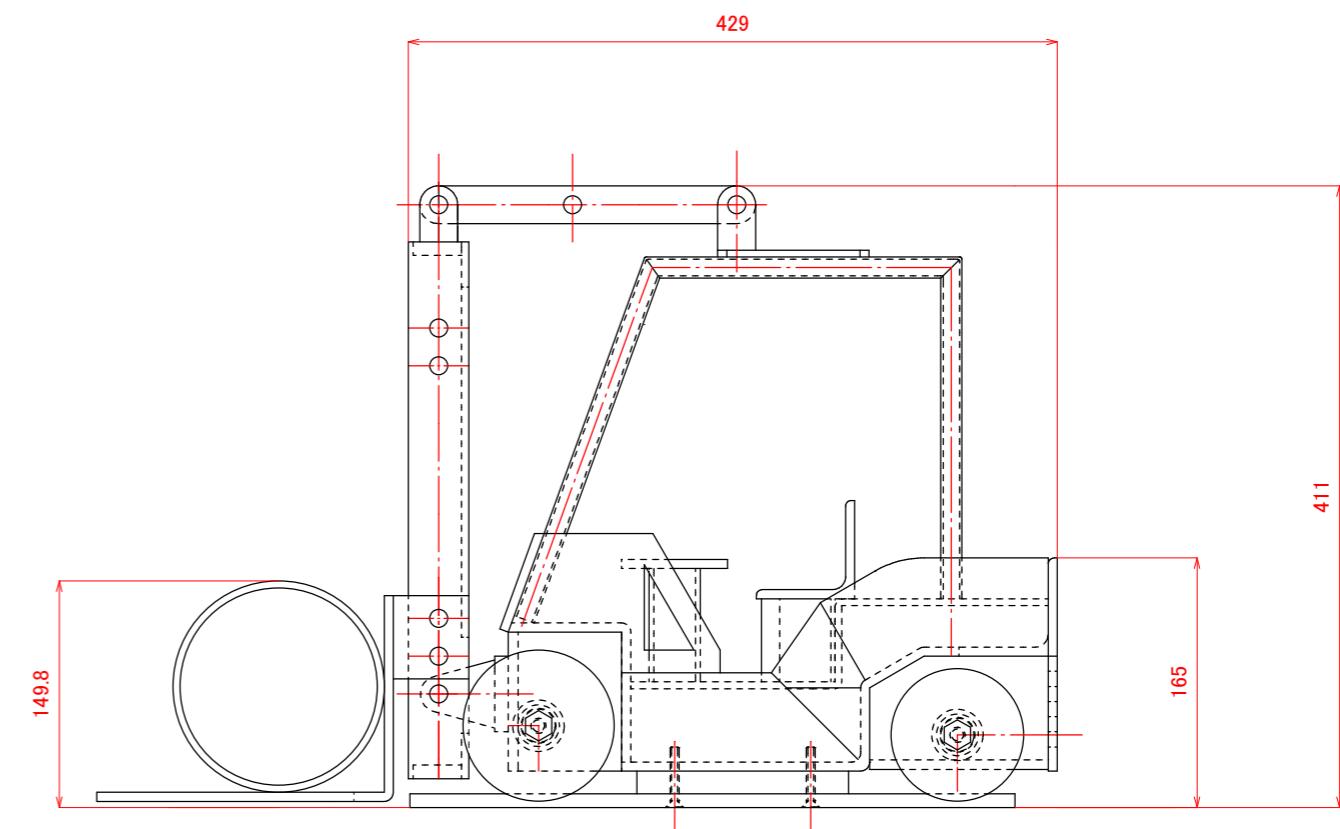
部品26



注)部品16-製作C間は溶接により固定すること。



提出：姿勢 1



姿勢 2

